

実施または実施予定の事業	活用が可能な補助事業	地域支援の取組み
【地】 かあちゃんのじまん市の継続・充実	【市】 第四期新農業生産振興プラン推進事業費補助金 【市】 耕作放棄地活用条件整備復興促進事業補助金	【JA】 JA敷地を活用した直売所支援
【市】 農山漁村学習体験事業 【JA】 小学生対象のバケツ稲作り	【市】 いわき市農山漁村体験交流事業補助金	
	【市】 青年就農給付金 【JA】 JA福島信連開催記念地域農業振興積立金事業	【JA】 ・新規就農者、定年帰農者、助成農業者支援のための営農相談 ・担い手農家への農業支援に係る支援 ・重点振興作物の新規導入栽培に係る支援 ・アグリスクール(新規就農者・定年帰農者)の開催支援 ・新規農産加工業に係る支援
		【市】 いわき市産農林水産物応援ポータルサイトによる情報発信 【商】 開業や経営・運営に関する専門家派遣等の支援
【市】 ・木の香る環境づくり推進事業 ・地場産間伐材利活用推進事業		
【市】 いわき産農林水産物風評被害対策事業	【市】 第四期新農業生産振興プラン推進事業費補助金	【市】 いわき市産農林水産物応援ポータルサイトによる情報発信 【商】 サイト開設・運営に係る専門家派遣等の支援 【商】 県内外の物販、商談会イベントへの参加あっせん等支援
	【市】 ・まち・未来創造支援事業補助金 ・文化振興基金育成事業補助金 【他】 ・福島県文化振興基金補助金	
	【市】 まち・未来創造支援事業補助金	

行動の指針Ⅲ 住む人や来る人が、みんなで集い、つながり、交流できるまちを目指す

取組む課題	「取組む課題」の解決に向け、地域が「行うこと」「望むこと」 ・既存の取組み：黒字 ・今後想定される取組み：赤字
1 コミュニティの活性化による地域課題の発見とその対応	<p>A：小川地域まちづくり計画更新事業 【小川地域振興協議会】</p> <p>B：年代別組織（老人会・青年会等）の活性化【各団体】</p> <p>C：復興公営住宅入居者との交流事業の実施 ※重点施策※</p>
2 今ある施設の活用促進策の検討	<p>D：地区公民館(集会所)の積極的活用【各行政区】</p> <p>E：草野心平記念文学館の活用</p> <p>F：空き家・空き店舗等の利活用</p>
3 地域を支える拠点づくり (行政・経済・まちづくり・交流等)	<p>G：Facebookの運営や広報紙の発行 【小川地域振興協議会】</p> <p>H：新春交歓会の継続実施 【小川地域振興協議会】</p> <p>I：小川支所に多目的交流施設を備えた総合施設の整備 【小川地域総合施設建設促進期成同盟会】 ※重点施策※</p> <p>J：道の駅・産地直売所の整備</p> <p>K：スーパーの誘致</p>

実施または実施予定の事業	活用が可能な補助事業	地域支援の取組み
		【市】地域振興担当員との連携による計画の進行管理
【商・地】地域との交流事業の実施	【市】老人クラブ活動補助金 【市】 ・まち・未来創造支援事業補助金 ・商工業活性化事業補助金 【他】 ・県:いわきの復興を担う地域コミュニティ重点支援事業補助金 ・県:復興公営住宅自治活性化事業補助金	【他】3.11 被災者を支援するいわき連絡協議会（みんぷく）による地域支援
【地】利活用に係る具体的提案	【市】地域集会施設整備費補助金	【市】利活用の方法を様々な角度から検討する
		【市】 ・空家等対策計画に基づく取組み ・空き家・空き店舗活用プロジェクトによる地域支援
		【市】地域振興担当員による事業の支援
【市】支所庁舎等整備事業		【市】地域振興担当員による事業の支援
	【市】第四期新農業生産振興プラン推進事業費補助金	【市】道の駅の登録申請等



地域の皆さん、これらの取組みを活用し、小川地域の課題の解決に向けた「最初の一步」を踏み出してみませんか

小川地域振興協議会は、課題解決に向けた取組みを積極的に支援します

・当計画についての具体的な内容については、まずは、「小川支所 地域振興担当員」までお問い合わせください

連絡先：いわき市小川支所 電話0246-83-1111 FAX 0246-83-2754

6 その他

(1) 小川地域まちづくり計画（素案）決定までの経過

① 検討委員会の設置

まちづくり計画は、当地域の中心的なまちづくり団体である「小川地域振興協議会」が主体となって策定することとなった。

当会では、平成27年6月3日に小川地域まちづくり計画の「素案」（以下「素案」という。）を検討する組織として、「小川地域まちづくり計画検討委員会」（以下「委員会」という。）を設置し、素案の策定を諮問した。

- ・ 委員数 : 29名
- ・ 委員構成：公募、地域内各団体の推薦委員
まちづくり検討専門委員会委員（当会に常設している下部組織）の希望者

② 委員会での検討方法

諮問を受けた委員会では、委員の意見を計画に反映させるため、ワークショップ(注)形式で会議を運営していくこととし、ワークショップを進行するファシリテーター（進行役）として、東京から小針憲一氏を迎えた。

ワークショップにおける協議テーマは、委員と協議を行いながら設定することとし、平成27年8月21日から平成28年3月9日までに9回の検討委員会を開催した。

検討委員会の開催日と協議したテーマについては下表のとおり。

(注) ワークショップ：参加者に自主的に活動させる方式の講習会【英和辞典 Weblio より】

開催日	協議内容
平成27年5月1日	小川地域振興協議会総会において、「小川地域まちづくり計画策定事業」の実施を決定
平成27年6月3日	「小川地域まちづくり計画」（素案）を検討する組織として「小川地域まちづくり計画検討委員会」を設置
平成27年6月10日 ～8月7日	「小川地域まちづくり計画検討委員会」の公募実施
平成27年8月21日	小川地域まちづくり計画検討委員会 委嘱状交付式（29名） 第1回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ファシリテーター（進行役） 小針 憲一 氏 ・テーマ ワークショップを体験してみよう （題材：小川地域の特徴を再確認する）
平成27年9月15日	第2回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・テーマ 地域文化・習慣・風習・行事等を再考してみる

開 催 日	協 議 内 容
平成 27 年 11 月 10 日	第 3 回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・テーマ 少子化及び高齢化問題の課題と改善案を考える
平成 27 年 11 月 27 日	第 4 回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・テーマ 産業の課題と改善案を考える
平成 27 年 12 月 16 日	第 5 回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・テーマ 道路・交通・防災の課題と改善案を考える
平成 28 年 1 月 12 日	第 6 回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・テーマ 生活・コミュニティ・公共施設の課題と改善案を 考える
平成 28 年 2 月 2 日	第 7 回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・行動の指針の設定 その 1 仮の指針：「小川に住んでいる方のための行動」
平成 28 年 2 月 24 日	第 8 回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・行動の指針の設定 その 2 仮の指針：「小川で仕事をしている方のための行動」
平成 28 年 3 月 9 日	第 9 回 小川地域まちづくり計画検討委員会 ・行動の指針の設定 その 3 仮の指針：「これからの小川地域に必要な地域コミュニティ とインフラ」

※ ワークショップの開催日は平日とし、時間は 18:30～21:00 までとした。

③ 小川地域振興協議会への答申

委員会は、平成 28 年度小川地域振興協議会第 1 回運営委員会において、素案を答申した。

(2) 「小川地域まちづくり計画」決定までの小川地域振興協議会の会議経過

委員会から素案の答申を受けた小川地域振興協議会では、会議や打合せ会を開催し、「小川地域まちづくり計画」を決定した。

開 催 日	主 な 会 議 名
平成 28 年 6 月 27 日	小川地域振興協議会 第 2 回運営委員会
平成 28 年 10 月 17 日	小川地域振興協議会 第 3 回運営委員会 小川地域まちづくり計画を決定した

小川地域まちづくり計画検討委員会 委員名簿

長谷川 伸一 (委員長)	國井 真由美
佐藤 智春 (副委員長)	鈴木 常美
遠藤 ミヤ子	藤舘 友紀
近藤 早苗	工藤 隆久
草野 芳子	大森 嘉雄
松崎 むつみ	眞田 百子
丸山 雄三	碓川 秀一
丸山 穰	草野 充宏
小松 ミヨ子	星 美貴
鈴木 茂信	白土 智宣
高萩 登志子	草野 庄一
村上 孝行	草野 城太郎
草野 博明	遠藤 弘光
柳内 和磨	藁谷 和子
長谷川 敏子	29名(順不同、敬称略)

ワークショップファシリテーター

NPO法人市民討議会推進ネットワーク
理事・事務局長 小針 憲一氏



写真 左：小川地域振興協議会長から
小川地域まちづくり計画検討委員会委員への委嘱状交付

右：ファシリテーター NPO法人市民討議会推進ネットワーク
理事・事務局長 小針 憲一氏

おわりに

「小川地域まちづくり計画検討委員会」は、メンバー29名により、平成27年8月から28年3月まで9回にわたりワークショップを開催し、現在の小川地域、そして将来の小川地域のあるべき姿について検討して参りました。

毎回テーマを決め、各ブロックに分かれ話し合いを行い、その結果を発表しながら会全体で検討してきました。

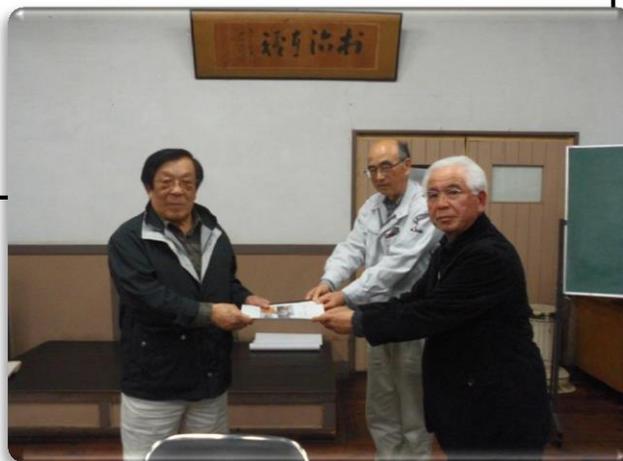
その中で最大のテーマは、当地域において人口減と少子高齢化の波はさけられず、その中でいかに「住みよい地域」にしていくかでした。

その内容がこの冊子に盛り込まれています。

この冊子をご覧になり、当委員会の提案が現在の小川地域に生きる私たち、これからの若い人たち、そして20年後、30年後の当地域を支えていく子どもたちの「まちづくり」の参考になれば、幸いです。

最後に、毎回いろいろな意見と提案をいただいた委員の皆さん、ワークショップのファシリテーターを引き受けていただいた小針憲一さん、そしてこの委員会に携わった全ての皆さんに心から感謝申し上げます。

小川地域まちづくり計画
検討委員会
委員長 長谷川伸一



写真：小川地域まちづくり計画検討委員会から小川地域振興協議会への小川地域まちづくり計画（素案）の引き渡し（左から、草野弘嗣前会長、長谷川伸一委員長、佐藤智春副委員長）

小川地域まちづくり計画

小川地域振興協議会 編

策定：平成28年10月

事務局

〒 979-3122 いわき市小川町高萩字下川原15

(いわき市小川支所内)

電話：0246-83-1111

FAX：0246-83-2754